

大分県地球温暖化防止活動推進センター 年次報告

大分県は、地球温暖化対策の推進に関する法律第24条の規定に基づき、平成15年9月から大分県地球温暖化防止活動推進センター（以下「センター」という。）を指定しており、平成15年9月から平成18年3月まではNPO法人緑の工房ななぐらすを、平成18年4月から平成21年3月まではNPO法人地域環境ネットワークを、平成21年4月からNPO法人大分県地球温暖化対策協会をそれぞれセンターに指定している。

センターの事業内容は、地球温暖化の現状及び地球温暖化対策の重要性について啓発活動及び広報活動を行うとともに、地域の地球温暖化防止活動推進員及び地球温暖化対策の推進を図るための活動を行う民間の団体の活動を助けること並びに日常生活に関する温室効果ガスの排出抑制等のための措置について、照会及び相談に応じ、必要な助言を行うことである。

第1項 平成24年度の実績

1 地域活動支援・連携促進事業（環境省補助事業）

| 事業名称等 | 実施日 | 事業実績等 |
|---------------------------|--|--|
| 事業運営会議 | 6月2日 9月13日 2月27日 | コンソーシアムの構築に係わる共同事業体の構成員の検討、年間スケジュールの計画、効率的な事業の推進及び効果について検討した。 |
| 省エネ・創エネプロジェクトコンソーシアムの構築 | 6月26日 10月17日 3月7日 | 事業実施主体となるコンソーシアムを立ち上げ、関係機関・関係者の意思疎通を行い、温室効果ガスの排出効果について明確にし、地域特性を生かしたテーマに取り組む、また事業の進捗状況、効果測定について検証した。 |
| 意識啓発・広報活動 | 夏期 6月15日～7月31日 冬期 12月3日～12月21日 | 広く県民に節電を実践させるため、広報を活用し、県下において節電キャンペーンを行った。その結果、節電モニターへの参加や地域活動での節電の取組が実践されCO ₂ 削減に貢献した。 |
| モデル地域における節電家庭の選定及び実践活動・評価 | 夏期7月～9月 冬期1月～2月 モデル地域での体験 9月～3月 | 節電家庭モニター（夏期・冬期 各50戸）による省エネ・節電の実施状況の検証及び省エネナビ設置による節電体験を実施しCO ₂ 削減効果を実証。 |
| コンソーシアム参加団体での実践活動 | 6/9,18,7/11 8/1,8/25～27, 10/31,12/18, 2/1 | 家庭のみならず、地域団体で節電に関する事業に取り組んできた。また、大分市他地域において節電出前講座の開催により、CO ₂ 削減行動を促進した。 |
| 創エネ事業化検討 | 8月25日、26日 10月31日 | 再生可能エネルギー特別措置法により自治体・企業等において再生可能エネルギーの事業化の動きが全国的に広がっているが、コンソーシアムではモデル市町村において、事業化について地球温暖化防止活動推進員や企業、団体、行政とともに検討を行った。 |

2 家庭エコ診断推進基盤整備事業（環境省委託事業）

| 事業名称等 | 実施日 | 事業実績等 |
|----------|--------|---|
| うちエコ診断事業 | 6月～12月 | <ul style="list-style-type: none"> 診断員養成 診断員活動支援 研修の実施 等 |

3 緊急雇用CO₂削減推進事業（県委託事業）

| 事業名称等 | 実施日 | 事業実績等 |
|----------------------------|-----|---|
| 緊急雇用CO ₂ 削減推進事業 | 年間 | <ul style="list-style-type: none"> ・地球温暖化防止活動推進員研修 3回/年 ・家庭向けエコ診断の実施 ・家庭できる省エネ・節電セミナーの開催 |

4 その他

| 事業名称等 | 実施日 | 事業実績等 |
|--------------------------------------|-----|---|
| ①ホームページ掲載 | 通年 | 情報提供 |
| ②報道機関への取材協力 県、市等関係機関の広報番組、マスコミ取材等 | 通年 | 省エネ月間の大分合同新聞掲載、OBS放送ゴゴラク ワイド出演 |
| ③普及器材など貸し出し | 通年 | 推進員や地域協議会が活動を実施するため、パネ ル・DVD・自然エネルギー学習器材等貸し出しや 資料提供 |
| ④相談・照会への対応 | 通年 | |

第2項 平成25年度の取組

1 地域活動支援・連携促進事業（環境省補助事業）

| 事業名称等 | 実施日 | 事業実績等 |
|----------------|-------|--|
| コンソーシアム会議の開催 | 年3回 | 事業実施主体となるコンソーシアムを立ち上げ、関係機関・関係者の意思疎通を行い、温室効果ガスの排出効果について明確にし、地域特性を生かしたテーマに取り組む、また事業の進捗状況、効果測定について検証。 |
| 意識啓発・広報活動 | 年間 | 事業の広報と一体的に、広く省エネ行動を促す呼びかけを実施。 |
| 自転車の利用促進 | 夏期、冬期 | アシスト自転車のモニターを募集し自転車への転換によるCO ₂ 削減を実証。 レンタル台数：15台 2ヶ月実証。 |
| 公共交通機関の利用促進 | 6月 | 自家用車から公共交通機関への転換によるCO ₂ 削減を実証する。 ICカード利用による公共交通機関利用モニター100名。 |
| エコドライブの普及啓発 | 10月 | エコドライブ実践によるCO ₂ 削減を実証する。 エコドライブ研修会の開催。モニター募集し実践を顕彰する。 |
| 公共交通機関活用促進セミナー | 2回 | セミナーを実施し活用促進に向けた意識啓発や課題を検討する。 |

2 地域での地球温暖化防止活動基盤形成事業（環境省委託事業）

| 事業名称等 | 実施日 | 事業実績等 |
|---------------------------|--------|--------------------------------|
| 連絡会議の開催 | 年3回 | 事業計画の作成・検討、事業経過説明、事業報告・評価 |
| 日常生活における温室効果ガスの排出実態の把握・分析 | 年間 | 節電モニター実態の分析 |
| 推進員による節電実態の調査・分析 | 夏期、冬期 | 節電実態の情報収集。推進員1人当たり10戸を調査。 |
| 地域における地球温暖化対策の啓発・広報 | 6回 | 太陽光発電セミナー、子ども環境体験学習、住宅セミナーの開催。 |
| 地球温暖化防止活動団体との情報交換 | 6月～11月 | 交流会の開催。おおいだ低炭素杯の活動団体の顕彰。 |

3 家庭エコ診断推進基盤整備事業（環境省委託事業）

| 事業名称等 | 実施日 | 事業実績等 |
|----------|---------|---|
| うちエコ診断事業 | 6月～12月末 | <ul style="list-style-type: none"> ・うちエコ診断の普及 ・受診者の募集 ・診断員活動支援 ・研修の実施 等 |

4 緊急雇用CO₂削減推進事業（県委託事業）

| 事業名称等 | 実施日 | 事業実績等 |
|----------------------------|-----|--|
| 緊急雇用CO ₂ 削減推進事業 | 年間 | <ul style="list-style-type: none"> • 地球温暖化防止活動推進員 3回/年 • 家庭向けエコ診断 • 家庭できる省エネ・節電の出前講座 • スマートハウスセミナー |

5 その他

| 事業名称等 | 実施日 | 事業実績等 |
|--------------------------------------|-----|---|
| ①ホームページ掲載 | 通年 | 情報提供 |
| ②報道機関への取材協力 県、市等関係機関の広報番組、マスコミ取材等 | 通年 | |
| ③普及器材など貸し出し | 通年 | 推進員や地域協議会が活動を実施するため、パネル・DVD・自然エネルギー学習器材等貸し出しや資料提供 |
| ④相談・照会への対応 | 通年 | |